



県内視察先の紹介①



愛知県 安城市図書情報館

平成29年新築(アンフォーレ施設内)

基本理念

市民のライフステージをサポートする
「知の情報拠点」を目指して



ガラス張りのホールや吹き抜けなど、開放感のある空間設計が特徴で、市民の交流や賑わいの場となることを目指している。

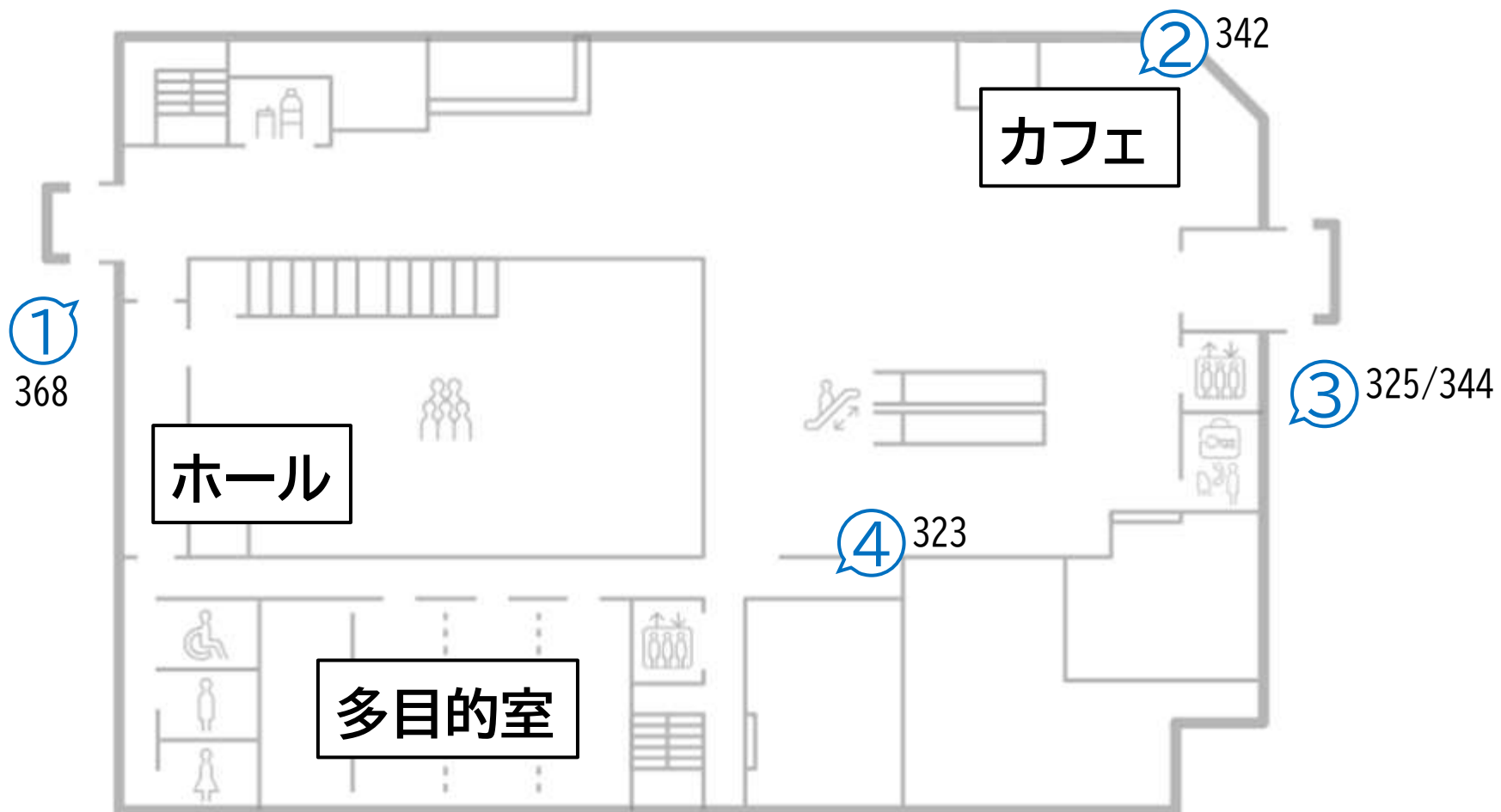
延床面積 約6,808.41m²

構造規模 鉄骨造、地上5階建

蔵書冊数 約83.2万冊



1



トイレ
Toilet



こどもトイレ
Children Toilet



授乳室
Nursing Room



ロッカー
Locker



通話スペース
Telephone



エスカレーター
Escalator



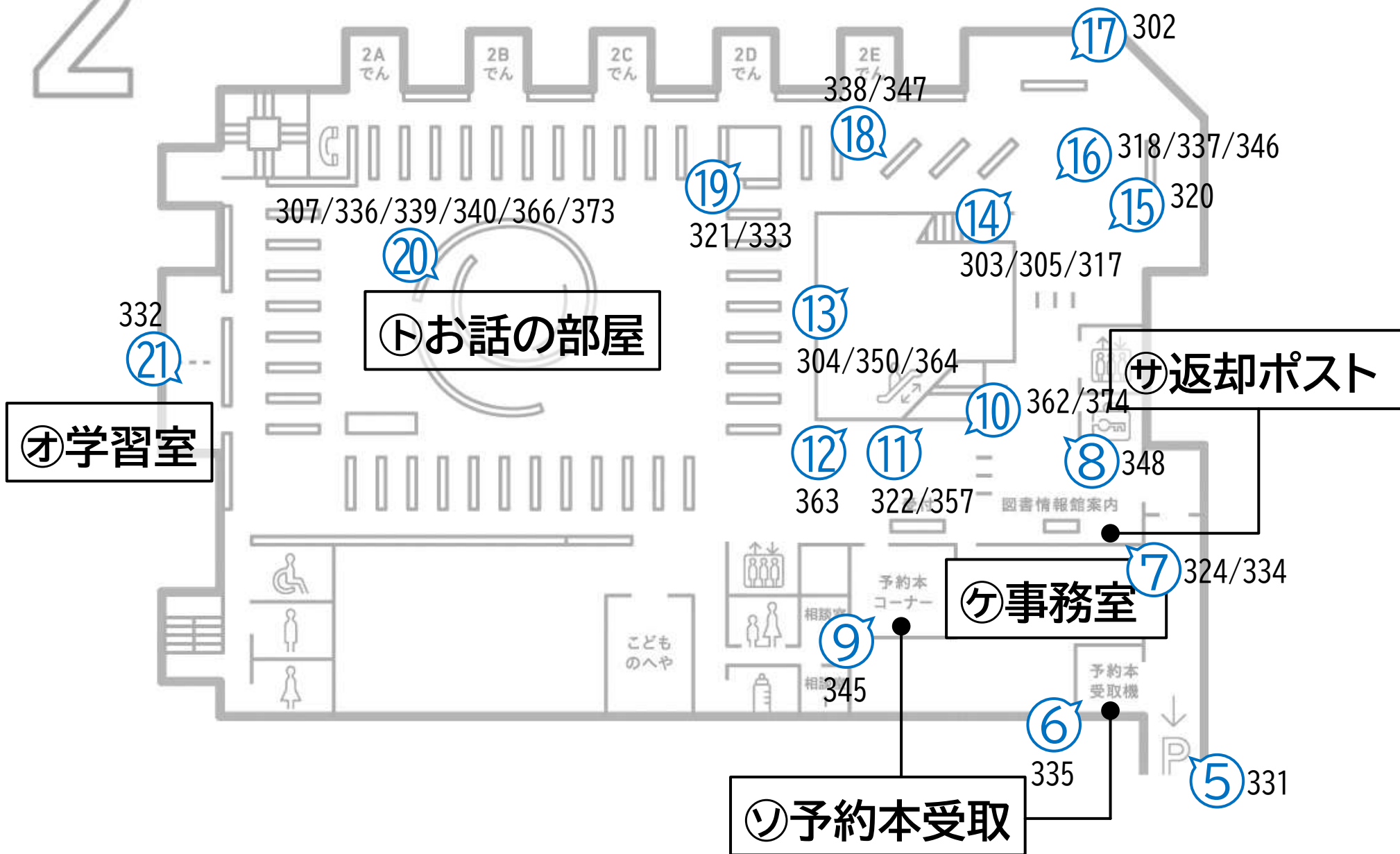
エレベーター
Elevator



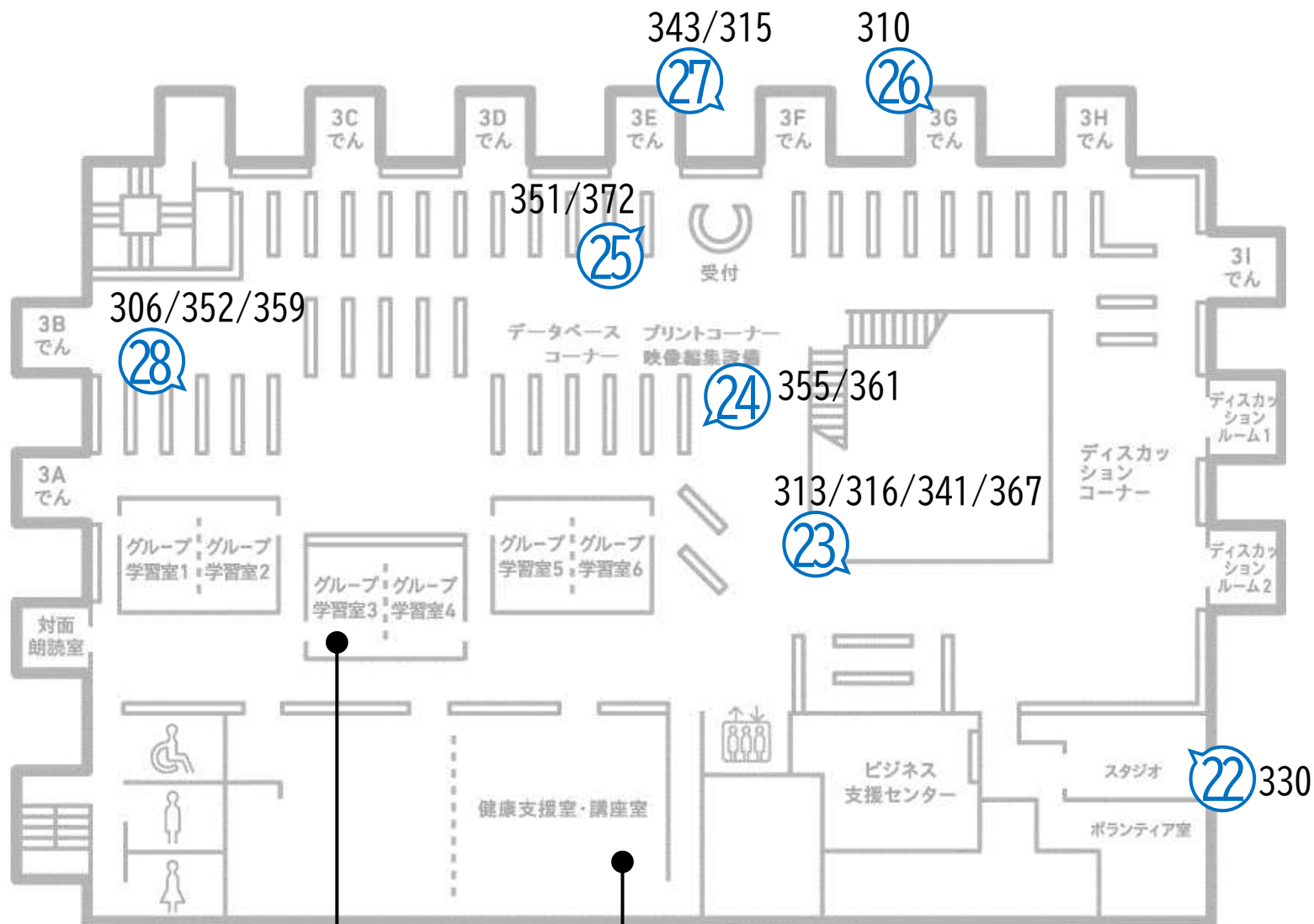
駐車場
Parking



2



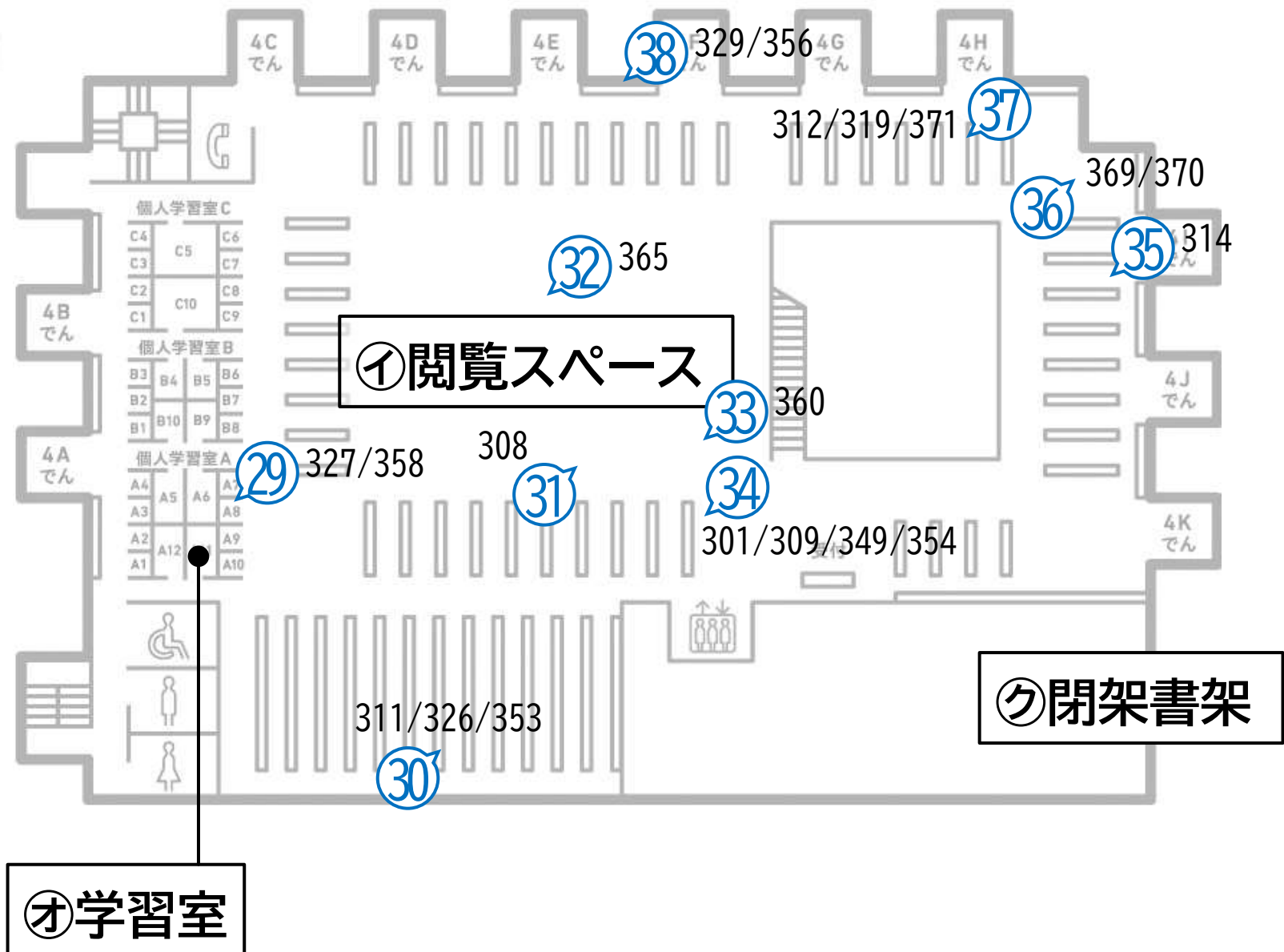
3



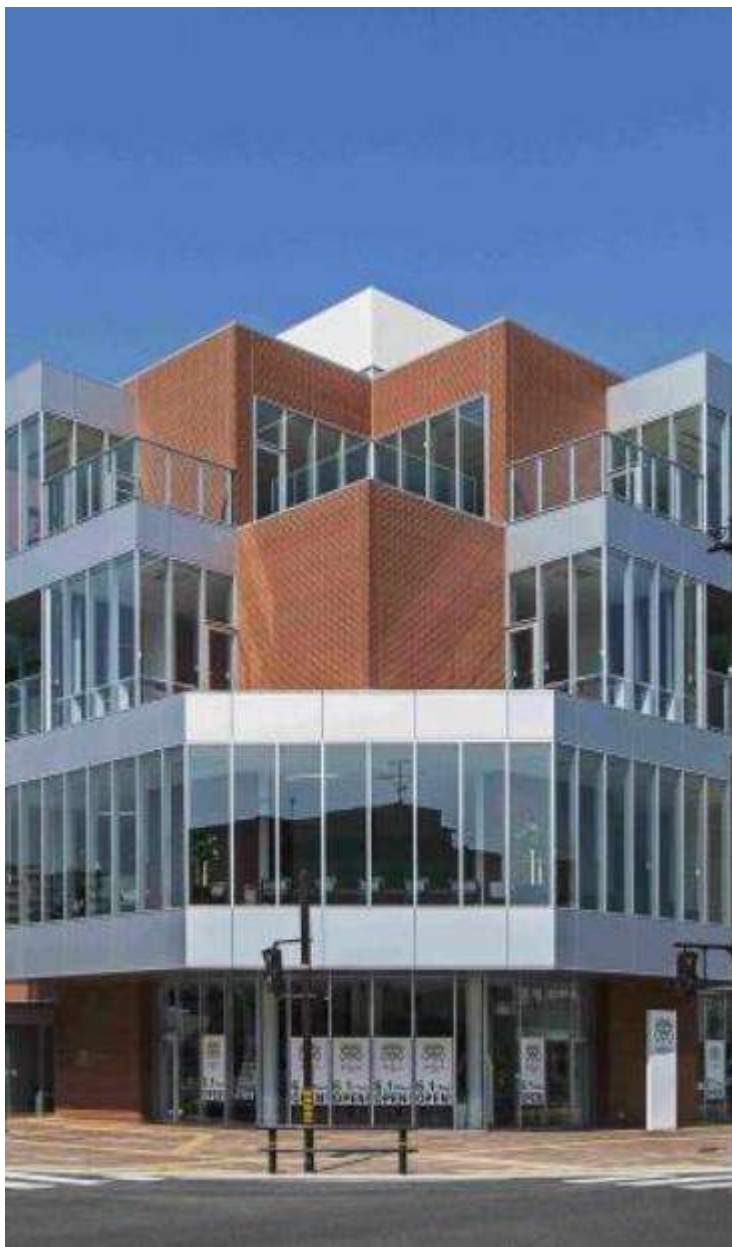
㊦ 学習室

講座用の部屋

4



①図書館の外観



洗練されたデザインが良いです。
見た目は大事だと思います。



②カフェ



フタ付きのカレーも販売。

図書館のルールに合わせて、フタ付きになったそうなので、**柔軟な対応**がしてもらえる業者さんは**大切**だと感じた。(過去、近くの店ではフタ付きの味噌汁を販売していた事もあったらしい)

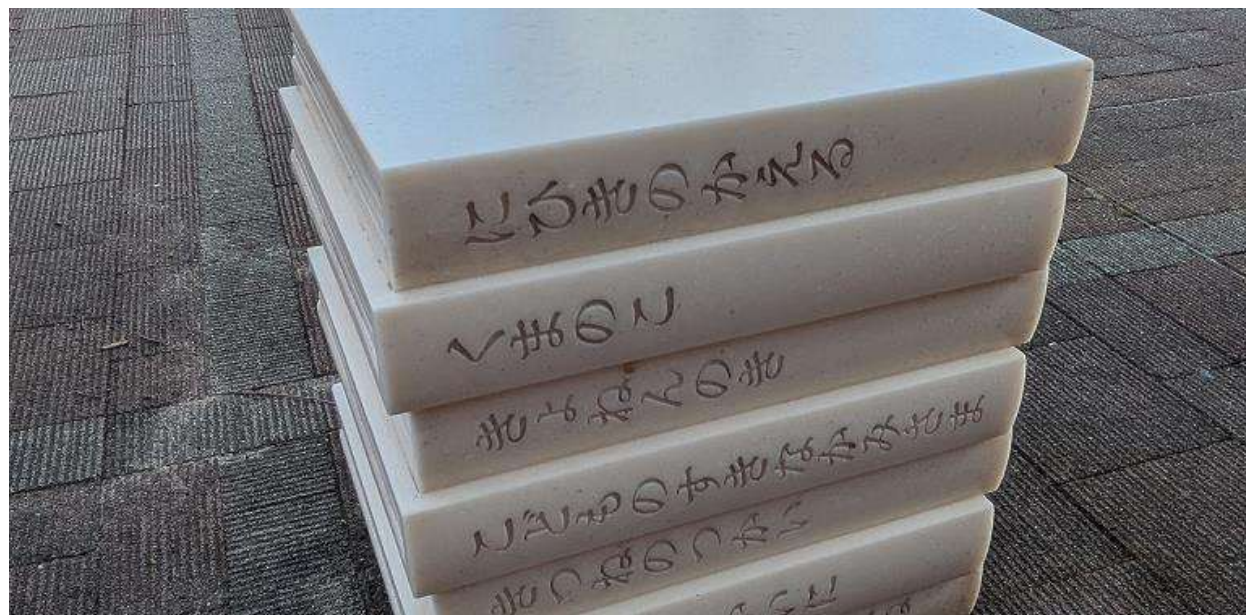
③歩道(外)のオブジェ



本の形のオブジェ？ベンチかな？
かわいすぎる。

本の形になっていて、題名を読むことが出来る。
すべての題名を確認したくなる。

図書館の外にも心配りがあると感じた。



④リユース本コーナー



いつでももらってくださいってところがいいです。

⑤ 駐車場との連絡通路

雨の日でも、本を濡らす心配無く移動できる。
子供連れでも移動しやすい。



⑥予約本受取機



図書情報館の**外**にあり、**24時間利用可**。
Amazonロッカーのような形でも良いと思うので、検討して欲しい。



⑧利用したい座席を何処でも自分で取れる

入口を入って直ぐの所(受付カウンターより手前)に、
座席予約機が2台も有る。
受付の人に言わなくても、**自分で自由に**取れる。

予約方法

- 下記の予約専用サイトまたは図書情報館に設置してある予約用パソコンで予約できます。
- 利用日の2ヶ月前の1日から受付を開始します。利用日の3日前までにビジネス支援センター(3階)にて利用料をお支払い下さい。

URL: <https://yoyaku.anforet.city.anjo.aichi.jp/anjo/web/>

注意事項

- キャンセル料が発生する場合があります。
- グループ学習室は隣り合わせの2部屋を1部屋にして利用できます。
- プリンターについては予約不要です。

座席予約

4階の「でん」及び個人学習室は予約して使うことができます。
1日1人2区分まで利用できます。

時間区分	① 9:00～10:30	② 10:30～12:00	③ 12:00～13:30	④ 13:30～15:00
	⑤ 15:00～16:30	⑥ 16:30～18:00	⑦ 18:00～20:00	

予約方法

- 下記の予約専用サイトまたは図書情報館に設置してある予約用パソコンから予約できます。
- 前日午後7時から受付を開始します。
- 利用日に、館内2・3・4階にある認証機で認証を受けてご利用ください。

URL: <https://yoyaku.anforet.city.anjo.aichi.jp/anjo/web/>

注意事項

- 予約時間の開始時刻から1時間後まではキャンセルができます。(※認証後のキャンセルはできません。)
- 予約時間内に認証がない場合、当日から2週間予約ができません。
- 個人学習室は、複数人で利用することはできません。

スタジオ **個人学習室** **「でん」**



⑨予約本コーナー



予約本コーナーがあると、便利。
ICチップ導入し、ぜひ実現してほしい。

- 図書館3階のデータベースコーナーでは、法律や新聞記事、企業、医療といった幅広い情報を調べることができます。
 - 持参したパソコンや貸出し用パソコンから公衆無線LANなどを利用してインターネット接続ができます。またパソコン用電源を用意している席もあります。
- 予約・リクエスト**
- 借りたい資料を図書館やサービスポイント(P9参照)に取り寄せます。
 - 1人5点まで申し込むことができます。(借りている資料が返却期限切れの場合は 申し込み不可)



1 予約・リクエスト

安城市図書館で所蔵している本 (予約)

借りたい資料を希望の施設に取り寄せたり、順番待ちの予約ができます。(貸出禁止の資料など、予約できないものもあります。)

安城市図書館に所蔵が無い本 (リクエスト)

ご希望の資料を、新規購入または他自治体図書館等から借り受けてご用意いたします。

2 申込み

「よくやく・リクエストカード」を、図書館や公民館図書室に提出してください。
また予約はウェブサイト内マイページやお電話(図書館のみ)からも申し込みできます。



3 受け取り

資料が用意できたら指定の連絡方法(メールまたは電話)で連絡しますので、1週間以内に予約者本人の利用者カードを持参してください。(家族などのカード不可、メール登録者へはメールでの連絡のみです。取り置き連絡メールアドレス(tosyo-kan@city.anjo.aichi.jp)が届くように迷惑メール設定などをしてください。)

受け取り 可能場所

- 図書館(予約本コーナー・予約本受取機)
- 各サービスポイント(P9参照)

お断り

当館の資料収集方針に沿わない場合や、資料が絶版などの場合、リクエストをお断りすることがあります。

⑩ベビーカーの貸し出し／カート



小さな幼児を連れた利用者が、ベビーカーを利用して、館内を見て回れる。

館内の移動に便利ですね。乳児用のカートも重宝されるかと思います。



⑪読書で知識を貯めよう！／読書通帳機



純粹に**読書好きな子**が増えてほしいと願うけど、その為にかような形でモノでつる、という方法はアリだと思う。お金？貯めるだけが能じゃないよ、というメッセージもあるかな。

印字されるのは、**本のタイトルや本の値段**等。中学生以下は無料。大人は、1冊300円。あったら楽しそうだなと思った。あるいはwebでマイページみたいなのがあれば、これに代われるかもしれない。

⑫小さな子供への配慮(自動貸出機)



自動貸出機を親の説明を受けながら、小さな子供が自分で手続きすることができる。

大人も子供も、簡単に使えるので、**時短＋省力化**になると思う。特に子供は喜んで使うはず。



⑬吹抜のある図書館／明るく広々とした吹抜の入口



小牧の図書館も参考にしたという安城市図書情報館は、同じく**中心部が吹抜**になって、それぞれの階段から全フロアを見渡せる解放感は、**非常に気持ちがよく**室内に居るのに、室外のような感覚、人のにぎわいを感じられる図書館としてとても気に入りました。

居心地の良い図書館のイメージにこの解放感は非常に合っています、常滑でも単独の図書館としてこのコンセプトは参考にしてほしいです。

複合施設の中に有る図書館で、1階から2階にある図書館への上がり口になっている。

吹き抜けている向こう側真ん中部分が、広くて、読書したり勉強したりする**机が並べられている**。本はその周りに置かれている。

⑬市民生活と直結・コラボの情報館



市民が、生活の中で**フリーに往来**でき、**生活圏内**ルートの中に組み込まれた場所に設置されている情報館であること。

ふらりと来館し、気楽に楽しんで**わくわく感**をもって、利用したいと思える館であること。

⑭新聞記事から関連本／日めくり展示



どんなことも、**本と関連づけて**、興味を持ってもらう。
より専門性が求められるお仕事です。

毎日、新聞に目を通して、そのテーマに関連する資料を提供しようとする姿勢は、市民に対する**図書館側の熱意**を感じます。**安城市民は幸せ**だなあ。

毎日10時までに開設するそうです。
この日は、中日新聞で紹介された記事に関連する本を展示。
今日の新聞で見たものを、**すぐに展示**しているのがいいです。

⑮電子新聞



普通の新聞だけではなく「**安城ホームニュース**」という中日新聞読者向けに配布されるフリーペーパーも見られます。



⑬力のはいった装飾／たくさんの企画展示



ソファがあった場所をこれに替えたそうです。
なかなかの力作。これもさらに作成に時間がかかりそうだけ
ど、**熱意**が伝わります。

展示に力が入っているのは好ましい。

各部署との**連携で企画**される展示もあり、企画内容が
かたよらず専門的な内容も出てくるように思う。

企画する人、来館者共に、**新しい発見**がありそう。
机ごとに違う本が紹介されているので、来館者は一度は見
に来てしまう**魅力**がある。



⑰ポッドキャストとは？



ポッドキャスト、初めて知った…

50代になって、こういうのに疎くなるので、図書館で教えてくれるなら、うれしい。

講座もあれば、なお よいのでは。



⑱生活のあれこれ雑誌



若い人向けの雑誌が多いように感じた。

特に、お小遣いの少ない**学生**には嬉しい。

図書館にくる**キツカケ**になるし、知らない雑誌を読む事で、**世界が広がる**と思う。

スポンサー広告が見えるように並んでいるので、下半分も見えて雑誌が探しやすい。

スポンサー付き雑誌の量が非常に多い。

表紙が見える状態で展示されているので、分かり安い。



⑱南吉さんのへや／畳のスペース



畳敷きのスペースがいい。

けど、先に1人いらっしゃると座りにくくないかなと思ったりする。

畳のある場所は、**靴を脱いでも**いいし、ベンチのように**座っても**良いので、個人的にはぜひ欲しい。ただ、数年ごとに畳の張り替えが必要なのは心配。



②0こどもがすぐに見つけるでんでんむしのなか



こどもたちが真っ先にみつけて中に入っていました。

こども目線のいすやソファの用意は図書館の雰囲気演出してくれます。

丸い壁に沿って本棚が並んでいる。**隠れ家**のように
なっているのが、子供心をくすぐるのだと思う。



②おはなしコーナー／カタツムリ



奥がちいさな舞台になっていて、**土足厳禁**。

広めの隠れ家のような雰囲気。

外から子どもの様子を見ることが出来るので、安心。

中に入って、本を読むことが出来る。

人気の席らしく、空いてもすぐ埋まっていた。

実際に利用した子供は「丸い形が良い」「クッション(ヨギボー)があると、もっと良い」という感想。気に入ったようだった。

常滑だと、**土管を模した円形の席**を窓側に並べ、子供が中で本が読めるようにするのも良いと思う。

子供の「クッションがあると…」の話を聞いて、自前の座布団やクッションを持ち込んで、くつろぐ事が出来るスペースがあっても面白いと思った。

ユニークで、**子供がとても喜びそう**ですね。担当さ

れた業者さんによる各種提案の1つとのこと。

業者選定は重要ですね。

②本の世界に遊べるキッズの心の居場所



豊かな雰囲気のある環境の中で、子供たちが個々に本の世界の中に入って、容易に**想像・創造**できる空間づくりがされている。

読書活動空間の中に、誰にも邪魔されずに**自分だけの世界**を創れる、丸く囲われた小ドームのような設備が用意されている。



②1こどもグループ学習室

小学生専用で、利用しやすい。



②スタジオ／シアター



シアターに**DVDの持ち込み**が出来るのは嬉しい。
大きなスクリーンで山車祭りの映像や友人同士で映画鑑賞など見ることが出来たら楽しい。

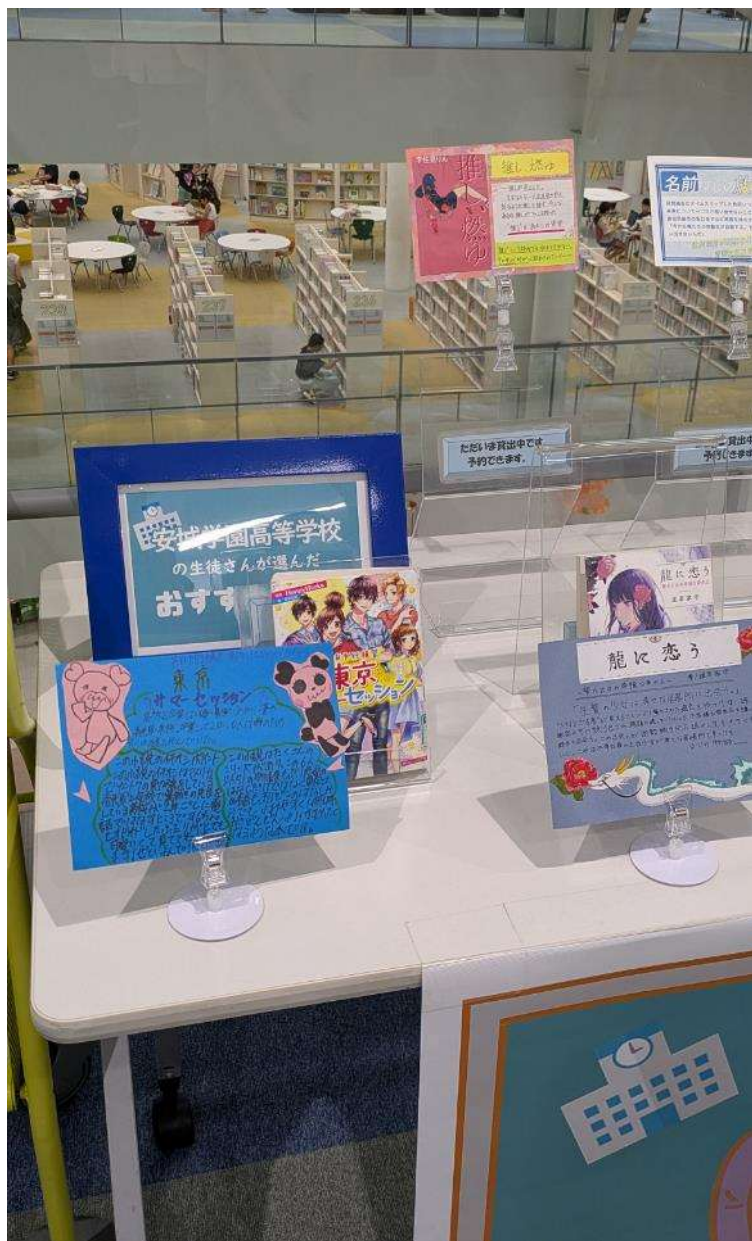
予算を考えずに、新しいモノを取り入れるなら、**360度シアター**が欲しい。愛知万博のシアターのような大きいものでなくて良いので。

360度シアターは、常滑**観光の目玉**にもなる。
専用カメラで撮った山車祭りの映像を、360度シアターでみたら、すごい迫力だと思う。

②若者も本を好きになって！

中学生や高校生など若い世代の人達へ本へのアピールコーナーを作って目立たせていた。

ポップを書いてもらって図書館の**活動に参加**してもらう。同世代の方々に刺さるのでは。



②3 きっとこの本が今後のあなたを読書家に??



大人にとっても、高校生が、どんな本を読むのか気になる。すぐ手に取れるよう、本が並んでいるのも借りやすい。POPも工夫してあって、楽しめる企画だと思う。

今後の読書人生に突入できるか、できないかの、端境期にある**高校生**が、読書活動に入りきっていない迷える高校生に特化して、**勧め・薦める**「読書推進コーナー」が設けられていることは、有意義で深い。

②4 今と昔の本屋さんを実現／昔のベストセラーの紹介



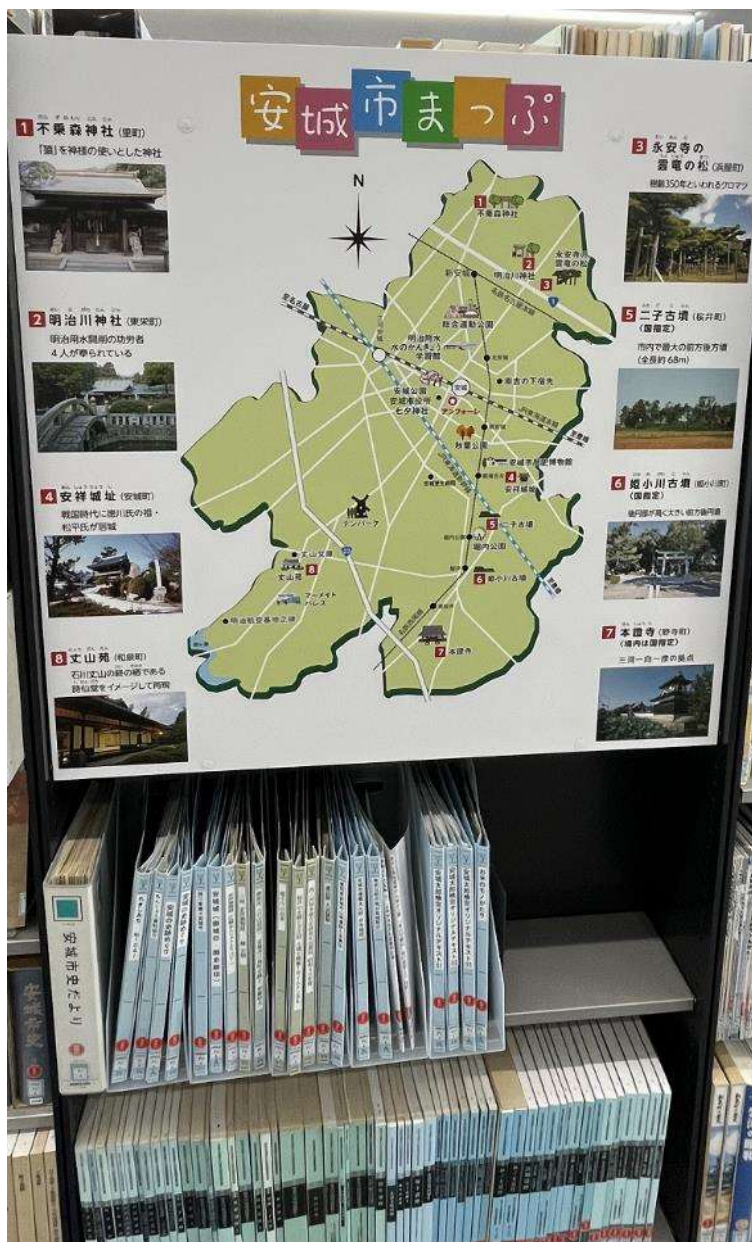
本屋のような図書館がコンセプトの一つだと感じる部分が多くありました。

手作りのポップ、学生おすすめ、スタッフおすすめ、この写真のベストセラーなど、本好きに取っては、うれしくなるような作り。誰かからおすすめされた本は、つい手にとってみたくなります。

この写真の**歴代ベストセラーの棚**は有名作品が並んで、**今と昔の本屋**が一度に並び、自由に手に取れる環境は幸せな気分になりました。**昔の本も活かす**工夫も強く感じました。常滑にも参考にして欲しいです。

流行とは別に過去、多くの人々が目を通した書籍がいまだに**読む価値がある**と注意を引いている。

②5市のマップや市政資料が手にとりやすい



安城市のことがわかるよう工夫されています、このマップも**安城市の形**がわかりやすく、常滑にもぜひ使ってもらいたい、コーナーです。

というのも、常滑図書館もやはり、図書館の役割のほか、情報を集め、情報をまた**次の世代に繋いでいく**場所にしたいからです。

子どものころから自分たちの**身の回りの社会**がどんな広さでどんな構造、歴史をしているのかを知ることは、将来**行動範囲が広く**なって県外に行くことになっても、大切なことだと思います。

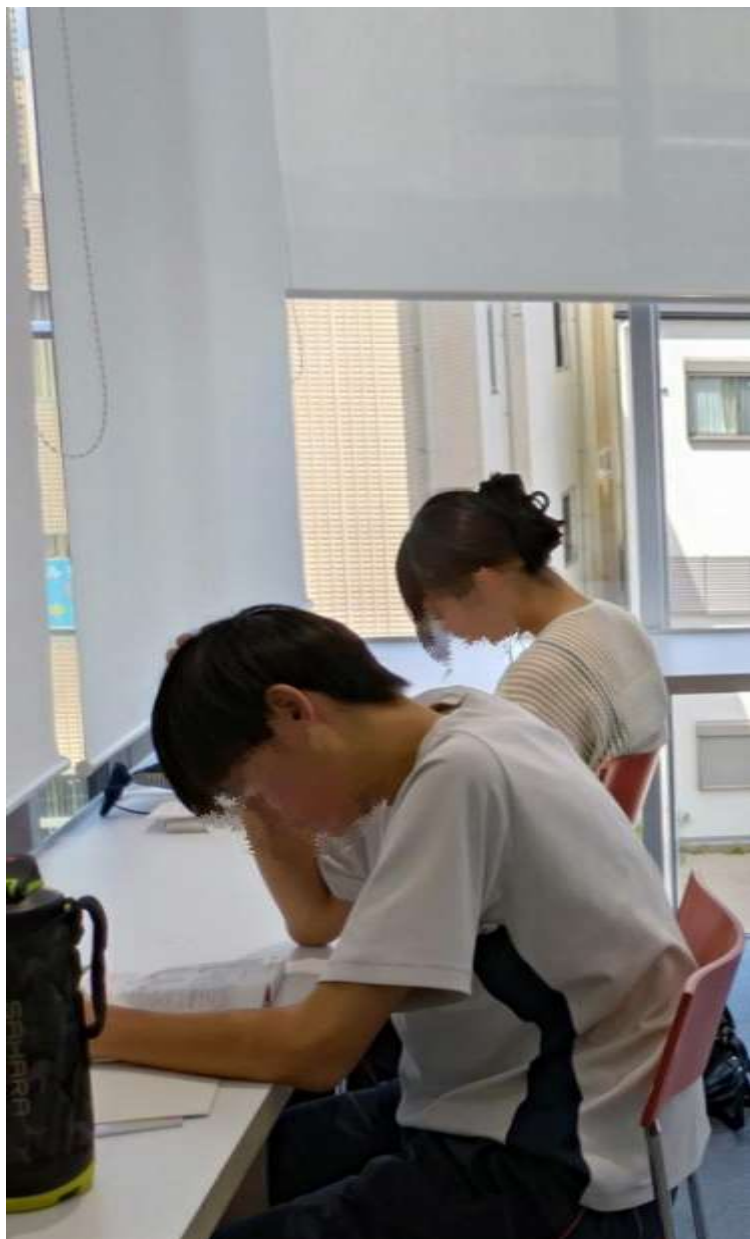
ここに行けば情報が集まる。ネットの世界だと煩雑な部分がまだあるので**情報館**という位置づけで、常滑も市民を支えてほしいと思います。

②5郷土コーナー



お城を中心に、充実したコーナーでした。
県外の人も興味を持ちそうに思います。

②⑥外に近い特別室



「**でん**」と呼ばれる部屋で**建物の突起**になっていて、いくつも有り、人気の場所となっていた。

個人でも、友達とも利用出来て、館内とは違った**空気感**があった。



②7 外でん／外のベンチ



「でん」というのは、館内にある座って閲覧できるスペース。
「**外でん**」は、匂いの強い物を食べたりもできる。夏の暑い時期は厳しいけど、隔離されてていい感じ。

館内の**扉**から出てすぐのベンチ。
ここでカレーを食べるのは大丈夫との事。

②⑧書店の本棚のようなジャンル分け(分類番号)



市民の側からすれば、**日本十進分類表**の表示よりも、**キーワードや一般件名**の方が資料にアクセスするためには大事ですね。図書館側が市民の立場を考えて表示一つにも気を配っていることが感じられました。

安城市の役所方が説明してくれました。

あえて図書館の分類で分けず、**本屋のような**ジャンル分けで読みやすいようにしているとの事でした。

どのようにジャンル分けしたら手に取ってもらいやすいのか、考えて作った本屋のような図書館は、人気からもわかる通り**大成功**していますので、常滑市民にとっても、居心地の良い場所で本が探しやすく手に取りやすいシステムにするというのはポイントだと思いました。

本が**堅苦しく並んでない**のが良いです。

資料の保管場所の検索後、マップを頼りに見渡すと番号が見つけ易かった。

②9 休みの日でも利用しやすい個人学習室(予約制)



予約制なのが良い。

机に電源もあり、パソコンも利用できる。

スペースが区切っており、背後から画面を覗かれることもない。**集中して勉強できる**と思う。

日曜の昼過ぎで、たまたまなのか個室や学習室に空きがあったのがとても良かったです。急な用事で予約いれても混雑している場合、席を確保するのが難しかったりする懸念点はあります。

なので個室や個別の学習スペース、社会人枠など**余裕**を持った席を設置してほしいです。

朝、昼、夜と利用客は異なりますが市民を受け入れる場所として席は余裕があるべきだと思いました。

また**オープンな場でも学習できる机**が豊富にあったのも選択肢が多くて助かります。常滑にも、以前のような大人数で使ってもらう学習室というよりは、オープンな場所を学生に開放、自由な先も設けて、個別学習のスペースも余裕がある。そんな作りにしてほしい。居心地の良い、いろんな用途で過ごせる図書館としては、必要と思いました。

③公開書庫



結構広いスペースで、自由に入れて探せる。

雑誌や新聞のバックナンバーを、手にとって見る
ことが出来る。閉架請求せずに、気軽に読むことが出来る
のは嬉しい。

開架率高く、新聞等資料を別途リクエスト申請せずに閲
覧できるのは素晴らしい。



③1新聞を読む席



新聞は机に置かれていて、**新聞ごとに座席**が決まっている。席に人がいないことで、読みたい新聞が読めるのかすぐわかる。

③②オープンでの情報資料活用解放空間

楽に利用できるオープン空間であり、**通路を利用**した無駄のない空間活用方法として、魅力がある。



③4本を薦めることで伝えられるメッセージ



図書館スタッフのおすすめ本。書店員のおすすめ本はよくあるけど。新旧問わず、おすすめしてくれる。

新着以外もあり、**週に1冊変更**するそうです。本屋さんにもあると思うが、こういう場所があると見てみたいと思う。

図書館内に1カ所ではなく、2か所に設置されていた。人がお勧めする本も読んでみたい。

ヒトの温もりを感じる仕掛けで、いいなあと思った。



③⑤置き場所不明本の置き場



借りる前にちょっと読んで、**返す棚**がわからなくなった本の場所。
違う所に返すと後が大変だし、スタッフさんのためでもあります。

天井の仕様(ライト)／LEDライト

何だか落ち着きます。シンプルな感じがよく。小牧の白黒ストライプよりも好感触です。

LEDライトは**各座席に**備わっていて、良いです。



外国文学のコーナーの手作り展示/海外の本もお勧め



作成するのに時間がかかって大変だと思う。

でも、**目を引く効果**はあります。

他には、「日本翻訳大賞」の棚もありました。

本来はあまり手に取らない分野の本などもしっかり目立つようにPOPしてアピールしている。

館内随所にアピールポイントがあった。

スタッフさんによる手作りは、気持ちが入っていて、とても良いです。



③⑥図書館が推進するグローバル化



現代の有名な漫画が多く、楽しんで読めるのではないかと思います。学校の教科書がこれなら、勉強中も眠くならない。

海外から移り住んだ外国人向けに、幼少時から
の英語学習に、マンガも含み**洋書の充実**は良い事
と思った。